

えひめの社会資本整備

本県土木部関係の社会資本整備については、県の長期計画である「第五次愛媛県長期計画」を基本とし、国が平成15年10月に策定した「社会資本整備重点計画」等とも整合を図りつつ、計画的な整備を行ってきました。

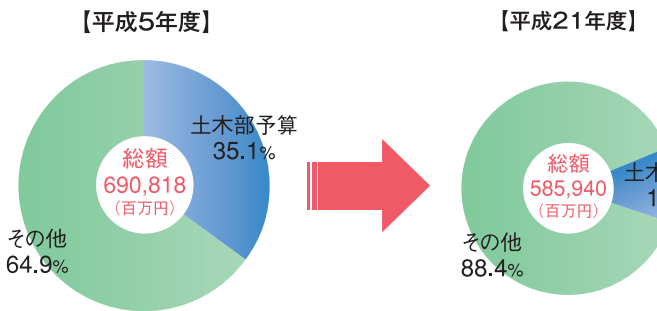
しかし、国や地方の財政状況は一層厳しさを増しており、社会資本整備の推進にあたっては、限られた財源で最大限の効果を発揮させることが求められています。

このため、平成18年3月に策定した県長期計画の「後期実施計画」のもと、引き続き、事業実施箇所の重点化、コスト縮減、及び複数事業間の連携等を図り、より効果的・効率的に取り組んでいくこととしています。

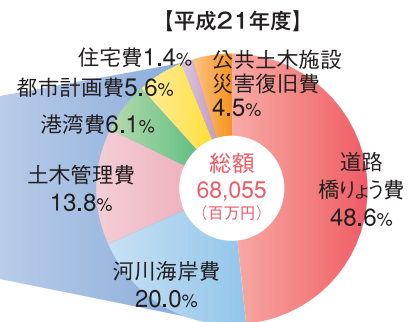
予算

愛媛県の平成21年度当初における土木部予算は68,055百万円で、これは県全体の歳出予算(585,940百万円)の11.6%となっています。

●土木部予算(一般会計)のシェア



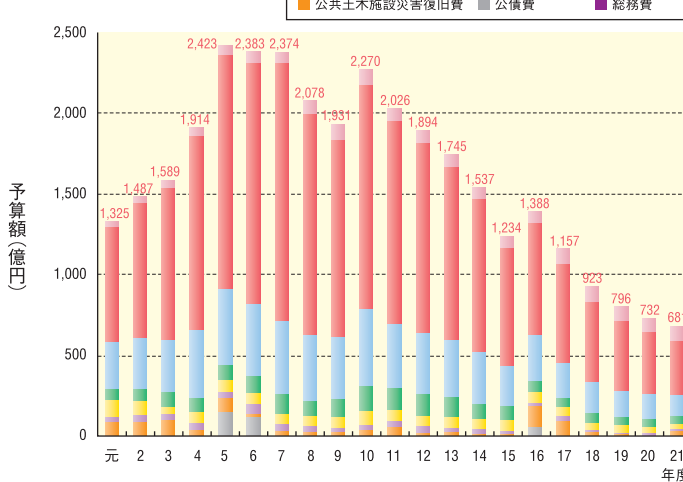
●予算科目構成比



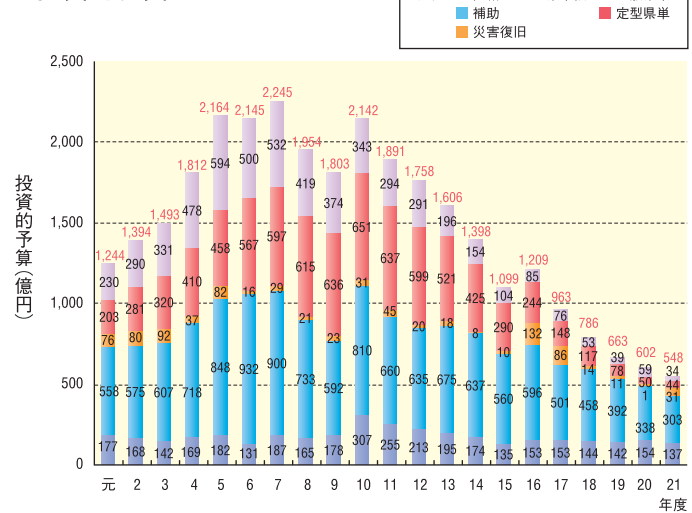
●土木部予算の推移

■一般会計

(費目別予算額)

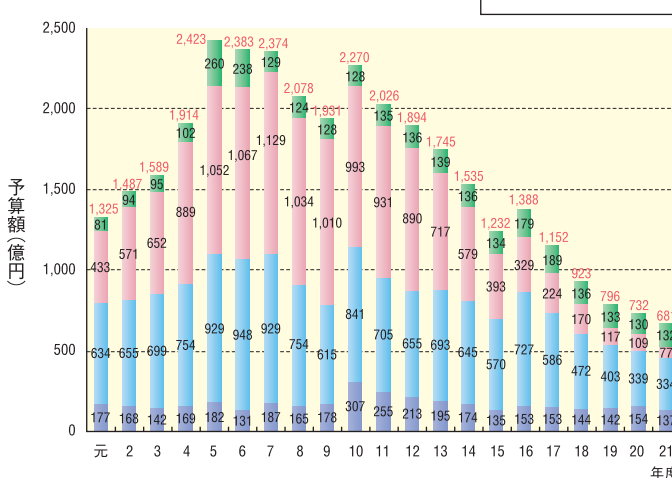


■投資的経費



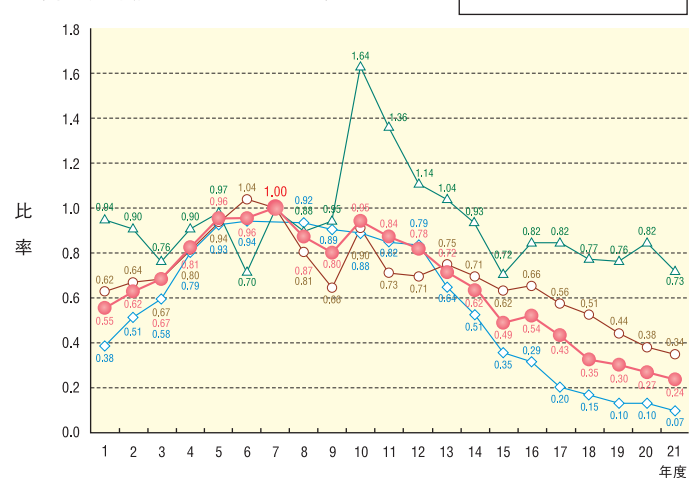
■一般会計

(直轄、補助、県単独、その他別予算額)



■投資的経費の予算比率

(平成7年度を1.00とした場合)



注) 1.平成元年～20年度は最終予算(前年度からの繰越は除く)、平成21年度は当初予算 2.グラフ上の数値は四捨五入しており、合計と合わない場合がある。